

山内得立 やまうち じゅんたけ 哲學者、文學博士。明治二十二年六月十一日奈良縣生れ、昭和五十七年九月十九日歿（一九二〇—一九八二）。舊姓中川。大正二
年京都帝國大學文科大學哲學科卒。ドイツ留學。東京商科大学教授、
京都帝大教授を経て、昭和二十八年京都學藝大學學長、のち龍谷大學
教授。四十九年文化功勞者。

譯著書、ハインリッヒ・リッケルト著『認識の對象』（譯、中川得
立名、大正五年七月一日岩波書店、再刊・昭和二年七月十日「岩波文
庫」）、『現象學概説』（昭和四年七月五日岩波書店）、『存在の現
象形態』（昭和五年十一月十五日岩波書店）、『西洋文化の二原理』（
昭和二十一年六月十五日生活社「日本叢書」）、『曲田幾多郎（そ
の人と學）』（合著、昭和二十二年七月十五日大東出版社）、『實存
と所有』（昭和二十八年八月十日岩波書店）、『旅する人』（昭和二
十八年十一月二十一日理想社「人生論ブック大」）、『意味の形而上
學』（昭和四十一年四月十日岩波書店）等。